

かがやく麻生中!

令和7年12月24日発行 第50号
行方市立麻生中学校
住所:行方市南327-3
電話:0299-80-8070

自分の思いや考えを表現し課題解決しようとする(語り場 学び場 麻生中)

<吹奏楽部 クリスマスコンサート>

12月23日(火)吹奏楽部の皆さんが、クリスマスコンサートを実施しました。忙しい中、練習をし演奏していただきました。とても楽しく、心温まるコンサートでした。吹奏楽部の皆さん、ありがとうございました。



<生徒会活動>

12月23日(火)生徒会役員の皆さんが、1年生入学説明会、3年生を送る会に向けた話合いをしています。よりよい麻生中学校をつくる頼もしいリーダー達です。



～2学期終業式～

12月24日(水)各学年の代表生徒が2学期を振り返って頑張ったことを発表しました。(一部抜粋)

- 1年生代表生徒～2学期、県大会に出場し最後まで戦い抜くことができました。友輝祭では、これまで習ってきていないピアノに挑戦し最後まで伴奏することができました。クラスでは金賞をとることができました。また、生徒会役員選挙にも立候補することができました。不安もありましたが友だちや先生に励まされ、自分の意見を話すことができました。これからもチャレンジすることを大切に頑張っていきたいです。
- 2学年代表生徒～2学期は学級委員となり、心配なこともありましたが、みんなが協力してくれたので安心して学級委員としての活動を行うことができました。また自信もつことができました。部活動では新チームで不安なこともありましたが、チームとしてもまとまりをみせ、安心して部活動に取り組むことができました。今後、戦う気持ちを強くもり、次の試合に臨んでいきたいです。勉強では、苦手教科も途中であきらめことなく克服していきたいです。
- 3学年代表生徒～ラストの友輝祭ではグランプリを目指して話合いをしました。話合いの中で課題を明確にし課題改善し、本番では練習の成果を発揮することができました。友輝祭をとおしてみんなで目標に向けて努力することの楽しさを知ることができました。学習では、自己分析し苦手な内容を明確にし学習することで目標を達成することができました。3学期は楽しみながら目標に向けて全力で頑張っていきたいです。

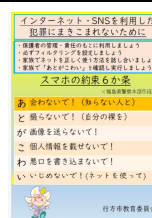
<学校長式辞> (一部抜粋)

躍動の2学期 多様な場面で活躍する麻生中学校生徒の姿を見ることはたいへんうれしく、誇らしく思いました。聴き合う関係性の中で自分の思いや考えをよりよく書いたり話したりしながら課題を解決するという麻生中の目標達成がみられた授業も多くありました。生活では、多様な場面で思いやりを言葉や態度・行動で示す「思いやり行動」が見られました。困っている友だちや悩んでいる友だちにそっとよりそい、話を聴いている姿を見かける度に、心が温かくなりうれしく思いました。また、挫折しながらも最後まであきらめずやり抜く姿、捲土重来し自身を成長させていく様子は、思春期ならではの「かっこよさ」があり、さわやかでした。「よかったよ」「かっこよかった」「お疲れ様」「気にするな 大丈夫」「私はできなかったけど ナイスだったよ」と互いに声を掛け合い、助け合い支え合いながら、注意し合いながら成長し続ける皆さんの姿は、思春期のモデルでもありました。2026年は、3年生が2年生へ2年生が1年生へ麻生中の強い意思と誇り、魂を継承していく年です。茨城県駅伝大会終了後、2年生が円陣を組み「来年も頑張るぞ」と声高らかに宣言しました。その姿を頼もしくそして温かく見守る3年生の眼差しがありました。こうして、このように麻生中魂は引き継がれていきます。いろいろな学校を見ました。丁寧で落ち着いた営みができることは、麻生中学校の最大の武器であり、どの学校にも決して負けない強さです。2025年 様々な場面で躍動を見せてくれた生徒、最後まであきらめず粘り強くやりぬく姿をみせてくれた生徒の皆さんその姿を支え、引き出してくれた保護者・地域、そして先生方に敬意を表し感謝申しあげます。ありがとうございました。

～安心・安全な冬休みに～

全校集会や各学年・学級において冬休みの安全な過ごし方について話をしました。安全・安心な冬休みについて、ご理解とご協力をお願いいたします。

- ・交通事故防止:飛び出し厳禁、一時停止徹底
ヘルメット・安全タスキ着用徹底 自転車ブレーキ操作・スピード制御
- ・不審者対応:いかのおすし
- ・感染症等防止:マスク 手洗い 等 SNS事件事故防止:「あとがこわい」
- ・個人情報「載せない 送らない SNSで知り合った顔もしらない人と会わない」



～よいお年をお迎えください～

保護者の皆様におかれましては、生徒のよりよい成長を励まし支えていただきましたこと深く感謝申しあげます。教育は、学校だけでは成り立ちません、PTA、保護者、地域の皆様と手を携えた支援により、生徒の強みやよさ、可能性や成長を促し、引き出すことができることは自明の理です。

令和7年、多様な場面で躍動する生徒、助け合い支え合っている生徒、自分の思いや考えをとつとつと表現する生徒、いきつもどりつしながらも精一杯頑張ろうとしている生徒等、一人一人の成長を見ることができました。生徒一人一人成長のスピードや内容は違います。だれしもが、そうであったように思春期は楽しく、苦しく、そして、迷い悩む時期でもあります。「将来の自分は?、よりよい生き方・ありようとは?自分らしさとは?友だち・仲間の存在とは?家族の存在とは?」社会的な自立、健全な成長に向けて、生徒は、それぞれのスピードでそれぞれの歩み方で、それぞれの目的や目標に向けて、精一杯歩もうとします。思春期の激動の時期、精一杯に歩もうとする生徒を保護者・地域の皆様とともに見守り、励まし、支えていけたらと考えます。

来たるべき令和8年が生徒・保護者の皆様にとってよい年でありますよう願っております。

